

広
報

石岡 *Ishioka*

特集 防犯・防災
あなたの気づきで救えること



主な内容

- 魅力あるまちづくりを進めるために
～協働のまちづくり条例を制定～ P 6
- 教育委員に山口 美保子氏 P10
- 3月2日受付開始 広報いしおか広告募集 P11

エンゼルパトロールの活動の様子

特集 防犯・防災

あなたの気づきで 救えること

10月6日に発生した台風18号の災害を教訓に、10月29日、市消防本部は県防災航空隊と合同で水難訓練を実施。霞ヶ浦沖合い（八木第一舟溜り）での水難事故を想定し、要救助者2人を救出しました。

犯 罪は、わたしたちの身の回りに潜み、いつ巻き込まれるか分からないものです。二セ電話詐欺、空巣、自転車・自動車盗難、車上ねらい、ひったくり、痴漢など生活の場に忍び寄っています。

災 害は、いつでも発生するかわかりません。地震、火災、雷、台風、竜巻などは、当たり前の日常生活を大きく変えてしまいます。

東日本大震災から丸4年が経とうとしています。昨年10月の台風18号も記憶に新しい災害です。

犯罪や災害に備えて、家庭、地域、警察、消防、学校、行政などが一丸となり、今できることを考える必要があります。

ちよつとした「気づき」が防犯・防災意識を高め、暮らしと命を守ることに繋がります。

犯罪への備え

防犯への地域の取り組み

活動事例



◀ 青少年を育てる石岡市民の会東支部は、地域の支援により青少年健全育成の諸活動を推進しています。

- ①市のエンゼルパトロールを活用した防犯パトロールの実施
- ②石岡警察署の支援による青少年健全育成標語掲示板作成
- ③こども 110 番の家との連携
- ④あいさつ、声かけ運動の展開
- ⑤年 2 回の広報紙発行

年 2 回発行されている東支部だより▶



インタビュー

二セ電話詐欺を撃退

「レターパック・宅配便で現金送れ！」は詐欺

3つの心得

- 現金を送らない！
- 現金を手渡さない！
- だまされたふり！



▲石岡警察署生活安全課 安藤 義勝 課長

- 石岡警察署管内の刑法犯は減少傾向
- 二セ電話詐欺の手法は、現金を送る手口と実際に犯人に手渡す手口が主流
- 昨年の二セ電話詐欺被害は、石岡市で 8 件、被害総額は 2,271 万円
- 二セ電話詐欺と車上狙いに特に注意してほしい

防犯への石岡警察署の取り組み

街頭活動の強化

- ①赤色灯を点灯してのパトロール
- ②立哨活動（朝を強化）
- ③補導・検問の強化
- ④広報活動の強化
- ⑤防犯ボランティアとの協働
- ⑥防犯メールの活用
- ⑦防災無線を使った注意喚起



『防犯』と書かれた帽子と腕章を身に付け、散歩やウォーキングなどをしながら地域のパトロールをするボランティア活動。子どもの下校時間帯や薄暗くなってきた夕方の時間帯には、犯罪に対する大きな抑止効果があります。

エンゼルパトロール

LED 防犯灯設置補助
地域の防犯対策として、各自治会（町内会）など生活環境の安全を図るために、防犯灯を設置する自治会などに、補助金の交付を行っています。



■問い合わせ
生活環境課
☎ 23・1111 (内線 129)



青色防犯パトロール活動
市内小中学校の通学路を巡回し、児童・生徒の下校時における巡回指導および地域の防犯パトロールをしています。

石岡警察署から おしらせ

車上ねらい多発中

- 車内に物が置いてある「クルマ」が狙われます!!
- 貴重品が入ってなくても、バッグは車内に残さない!!

クルマは金庫のかわりになりません!!

□車上ねらいは、現金、バッグ、ipod などが狙われやすい

□DV やストーカー被害など、最悪な事態を未然に防ぐため相談してほしい

犯罪データ

石岡市刑法犯発生状況（平成 26 年 11 月末）

種別	刑法犯総数	空き巣	忍込み	居空き	自動車盗
H26	706	32	21	4	40
H25	826	62	25	7	73
種別	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	その他	
H26	14	58	67	470	
H25	18	95	46	500	

市が進める災害への備え

防災設備などの充実

電話やテレビが使用不可能でも、正確で迅速な情報伝達ができるように、防災無線などの整備をしています。災害時は、市内に設置している屋外スピーカーから市民の皆さんに、災害情報を提供します。このほか、広報車や市メールマガジン、緊急速報メールなどを活用して情報提供を行います。



水の確保

災害に備え、給水車や耐震性貯水槽による応急給水体制を整備しています。このほか、ペットボトルでの備蓄や災害時協力井戸での給水協力などがあります。

食料、生活必需品などの備蓄

被災して自宅での生活ができなくなった時のために、避難所となる市内の小・中学校などに必要最低限の備蓄をします。

問い合わせ

防災対策課
☎23・1111（内線258）

宮城県多賀城市と災害時に

相互応援



12月25日、多賀城市役所で災害時相互応援に関する協定を結びました。これは、互いの区域内で大規模な災害が発生、または発生のおそれがある場合に、生活必要物資の提供や運搬など相互応援をするものです。

多賀城市とは、その昔、国府が置かれた共通点から交流があり、東日本大震災時にも物資の提供をしていました。※3月1日号で多賀城市を紹介します。

非常持ち出し品をチェック!!



非常持ち出し品は、避難時にすぐ持ち出すべき必要最低限の備えです。次の項目をチェックして、個人や家庭の事情に合わせて必要なものだけを選びましょう。また、いつでも持ち出せるように非常持ち出し袋などに入れて準備しておきましょう。

食料品など

- 飲料水（ペットボトル）
- 食料
 - 乾パン
 - クラッカー
 - 万能ハサミ

1人あたり
3日分

衣類など

- 雨具
- タオル
- 替えの下着
- ウィンドブレーカー
- 三角巾

貴重品

- 現金（小銭）
- 預金通帳（コピー）
- 健康保険証（コピー）
- 印章
- 携帯電話（充電器）

日用品

- 手袋（軍手）
- トイレットペーパー
- ロウソク
- ライター
- ロープ
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 乾電池
- 生理用品
- めがね（予備）
- 筆記用具

安全対策

- 帽子
- 防災ずきん
- 救急セット
- 常備薬

あると便利

- ウェットティッシュ
- マスク
- 大型ビニール袋
- ガムテープ（布製）
- 食用品ラップ

あると便利

- 笛
- 使い捨てカイロ
- 簡易トイレ

〈重さの目安〉



妊婦さんは

- ほ乳瓶・粉ミルク
- 紙おむつ
- 衛生用品
- 母子手帳 など

平成26年火災・救助・救急データ

火災件数

平成26年中に発生した火災は30件で、前年に比べると16件減少しました。

火災の種類	件数		損害額（千円）	
	H26	H25	H26	H25
建物火災	14	23	106,521	65,515
林野火災	1	6	15	0
車両火災	6	8	645	1,801
その他の火災	9	9	5,656	330
計	30	46	112,837	67,646

▲火災の概要

救助件数

救助出動件数は54件で、前年より7件増加しています。出動件数および救出人員は交通事故による救助が最も多くなっています。

種別	事故					合計	区分
	その他	機械	自然	ガス	火災		
12	1	5	0	3	33	54	出動件数 (件)
(+5)	(0)	(+5)	(0)	(-4)	(+1)	(+7)	
6	1	14	0	3	23	47	救出人員 (人)
(+2)	(0)	(+14)	(0)	(+1)	(-4)	(+13)	

▲救急出動状況

() 内は前年比較

命を守る

火災

火

災で一番恐ろしいこと、それは人命が失われることです。毎年、数人の尊い命が失われ、その多くが65歳以上の高齢者です。住宅用火災警報器を設置していたことで、火災発生に早く気づき救われた事例が多く報告されています。住宅火災から大切な命や財産を守るためにも住宅用火災警報器を設置しましょう。

これから春先にかけて、乾燥した季節風が吹き、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いや後始末には細心の注意が必要です。



平成26年の出火原因

- 1位 コンロ・かまど・炭火など（6件）
- 2位 放火の疑い（3件）
- 3位 たき火・枯草焼きなど（3件）

救急

命を助ける場面で、必要なのは心肺蘇生法などの応急手当の知識です。最近では、高齢者の救急搬送が増

加し、救急車が到着したときには、すでに心肺機能停止状態ということもあります。急病など、その多くは家庭内で発生しており、家族の命が助かるかどうかは救急車が到着するまでの数分間にかかっているといっても過言ではありません。家族やその場に居合わせた人が心肺蘇生法などの応急手当を行えば、尊い命を救える可能性が高くなります。

医療との連携

重症患者が発生した場合、医師や看護師がヘリに搭乗して直接現場に駆け付け処置をする「ドクターヘリコプター」を要請し、救命率の向上を目指しています。



消防署では、心肺蘇生法やAEDの使い方を含めた救急講習会を実施しています。

■問い合わせ

石岡消防署 ☎ 23-0119
八郷消防署 ☎ 43-6491

救助

特別救助隊は、火災や交通事故などの通常災害はもとより、地震や風水害などの大規模災害や化学物質な

どの特殊災害時にも出動します。また救助工作車Ⅲ型と高度救助資機材を運用し、多種多様な災害に対応しています。



わたしたちが
守ります!!

女性消防団員を募集しています

消防団活動に参加することで、いざという時にご家族やご近所の人など大切な人を守ることができます。大災害が頻発する昨今、このような時だからこそ、あなたの力が必要です。



■問い合わせ

消防本部総務課
☎ 23-0119

種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技
H26	28	5	0	376	39	5
H25	34	1	0	359	28	11
種別	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他
H26	466	18	35	2,016	369	57
H25	450	18	39	2,120	347	32

▲救急出動件数の内訳

件名	件数	
	H26	H25
救急出動件数	3,414	3,439
救急搬送件数	3,148	3,148
不搬送件数	266	291
搬送人員	3,200	3,198

▲救急の概要

救急件数
平成26年中の救急出動件数は、前年より25件減少しました。1日あたりの出動件数は約9.4件で、これは、私たち23人に1人が救急車を利用したことになります。



■問い合わせ
生活環境課
☎ 23-1111 (内線 140)

魅力あるまちづくりを進めるために 「協働のまちづくり条例」を制定

協

働のまちづくりとは…

市民の皆さんと市などが、課題の解決のために、役割を分担しながら連携・協力し、より良い地域社会をつくることです。

条

例を制定しました。

石岡市に関わる「すべての人」一人ひとりが、まちづくりの主役と考え、ともに支えあい、連携、協力して、より良いまちづくりを進めることを目指したのが「石岡市協働のまちづくり条例」です。

魅

力あるまちへー

市民の皆さんと協力してまちづくりに取り組んでいます。今後さらに充実させていくために、市民や地域コミュニティ、各種公益活動団体、事業者、市、それぞれの力を合わせて、魅力あるまちづくりを目指します。

市民公益活動支援

▶協働のまちづくりを推進する市民公益活動に支援を行うための施策を行います。

協働のまちづくり推進委員会 を設置します

▶委員は公募や市民公益活動団体などから選任する予定です。

協働に必要なこと（基本理念）

それぞれの
特性や役割を理解し取り組むこと
対等な立場で自主性と自立性を尊重すること
必要な情報を提供し、共有すること

石岡市協働のまちづくり条例

(前文・平成27年4月1日施行)

私たちの住む石岡市は、筑波山から霞ヶ浦に向かって、豊かな自然環境が優雅に広がっています。長い間、常陸国の政治、文化、経済の中心地として栄えてきた石岡市には、数多くの文化遺産が残されています。これらは、先人たちが懸命に生きた証であり、現代の私たちは、その流れの先端に生まれ育っています。

私たちは、真の豊かさを求めようとするとき、先人たちが守り、培ってきた、地域資源である自然環境、歴史、文化を有効に活用することが重要です。

石岡市を住んでみたいまち、住んでよかったまちにするため、まちづくりの主人公である市民一人ひとりが考え行動するとともに、地域の特性や魅力をいかし、より良い地域社

市民討議会2014報告会を開催

一般社団法人石岡青年会議所との協働事業で「石岡市市民討議会2014」を開催。

市民討議会は今年度で2回目を迎え、参加を申し出た18人の市民の皆さんが「～Iラブいしおか～一緒に語ろう、あなたが子どもの笑顔をつくる！」というテーマのもと、一人ひとりの意見を大切に、討議を行いました。

報告書の内容は、市と石岡青年会議所のホームページで閲覧できます。



▲グループで話し合ったまちの未来を発表し、参加者全員と共有します

『協働のまちづくりを考える』講演会

～協働ってどんなこと、
地域づくり まちづくり～

日時：2月11日（水）

午前10時～11時40分

午前9時30分受け付け開始

場所：ふれあいの里石岡 ひまわりの館

定員：200人（申し込み順）

講師：長谷川 幸介氏

講師プロフィール

茨城大学社会連携センター准教授

茨城大学協働のまちづくり研究会

茨城大学人文学部経済学科卒業

著書：「町内会物語」、「生涯学習とまちづくり」ほか

申込方法：電話、ファックス、電子メールなどでお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ

生活環境課

☎ 23-1111（内線140）

FAX 23-2225

✉ seikan@city.ishioka.lg.jp

それぞれの役割

■市民の役割■

地域社会に関心を持ち、自らできることを行動する／市民公益活動や市の行う活動に積極的に参加する

■地域コミュニティ■

（地域住民などが自主的に参加、協力する区、自治会など）

地域のつながりを強くし、地域住民の積極的な参加により課題などの解決に取り組む

■市■

市民が市政に参加できる機会をつくる／市民と連携協力するとともに協働のまちづくりを推進するための適切な施策を実施する

■事業者■

市民公益活動を理解し協力する

■市民公益活動団体■

（ボランティア団体など市民公益活動を継続的に行う団体）

自ら持っている知識、専門性をいかした活動／積極的に市民公益活動の情報を発信し、さらに市民などの参加と協力を促す

会を実現させることが、石岡市民の願いです。

近年、少子高齢化の進行、市民ニーズの多様化、地方分権の進展など、社会情勢が大きく変化する中で、私たちは、環境、福祉、教育など暮らしに密接に関わる分野で、様々な課題に直面しています。

これらの課題を解決するには、市民と市が連携、協力し、まちづくりに取り組んでいくことが一層大切です。

そのためには、市民、地域コミュニティ、市民公益活動団体、事業者及び市がそれぞれの役割を分担し、どのように連携、協力していくべきかを定めた基本的なルールが必要なことから、ここに石岡市協働のまちづくり条例を制定します。

※協働のまちづくり条例は石岡市ホームページで閲覧できます。

まちの 話題 できごと

親子で いきいき体力アップ

12月12日、林小学校で筑波大
学体育専門学群准教授の三田部
勇氏を迎え「親子でいきいき
体力アップ教室」が行われました
た。親子で体操をしたり鬼ごっ
こをしたりしながらコミュニ
ケーションを取るといふ教室。

三田部氏は「茨城県は、全国
体力テストで小中学生のボー
ル投げの距離が過去最低という結
果でした。日頃運動



▲じゃんけん手つかみ。負けたらつかまれちゃうよ！

する機会が減ってい
ることが体力低下に
つながっているよう
です。小学生の時期
は色々な動きが身に
付きやすいのでぜひ
今日の体操を活用し
てください」と呼び
かけました。
参加した保護者か
らは「子どもたちと
運動したことで、体
がほぐされた以上
心がほぐされまし
た」と好評。
児童からも「家族
にも教えて一緒に体

操をやってみたく
ありません」。「普
段あまり外で遊ば
ないので体力が
ないことにびっく
りました。これか
ら外で遊んだり
体操をしたりし
たいと思います」
などといった声が
聞かれました。

南小学校の児童たちが 介護体験

11月25日、南小学校で有料老人
ホームロイヤルハウス石岡の協
力のもと福祉体験が行われまし
た。5年生を対象に、車いすの押
し方、寝たきりの人の起こし方
体に重りを付けてお年寄りの動
作を体感するなど、介護する側と



▲おばあちゃんたちは歩くときどんな感じかな？

される側の両方を
体験できる企画
です。
矢野怜菜さんは
「おばあちゃん
が車いすを使っ
てるので、車い
すの押し方がた
めになりました」
と話しました。

この事業のリー
ダー近藤尚也さ
んは「この体験
をきっかけに、
相手の心を理
解することの大
切さを知って
もらえたら嬉し
い」と笑顔で話
してくれました。

里山でクラフトフェア

11月22～24日、恋瀬地区大増
の特設会場で第21回やさどクラ
フトフェアが行われました。八
郷地区で制作活動を行う陶芸・
木工・彫金・ガラス・絵画・染
織などクラフト作家たちが作
品の発表・交流の場として始
めて今年で21年目。
今回は県内外から合わせて約
70人が出展しました。訪れた
人たちは作品を手に取りなが
らクラフト作家たちとの話を
楽しんでいました。



▲お気に入りを見つける楽しい時間

里山まつりに5000人

11月22日、石岡の秋を満喫し
てもらおう企画「いしおか秋の
里山まつり」を県フラワーパ
ークで開催し5000人が来場
しました。

いい夫婦の日にちなんで特
別企画としてYasato de To
restランへ夫婦で来店した先
着22組に「福来みかんのピ
ール」をプレゼント。

大温室前では、地元の食材を
使った秋の味覚を提供。水戸
黄門による餅まきでは「黄門
さま！こっちこっち！」と声



▲お餅投げで大盛り上がり

び交い、餅を拾った人は大喜びの様子でした。

原風景を残したい 筑波山麓茅刈り隊

12月13日～15日、つくば高エネルギー加速器研究機構で茅刈りが行われました。

日本の里100選にも選ばれた八郷地区の茅葺き民家。家々を維持するためには、こまめな手入れが必要不可欠です。そこで毎年、家主と筑波山麓茅刈り隊と呼ばれるボランティアが、研究所の敷地内にある茅場で、ススキを刈り集めています。



▲背丈ほどある茅を2人1組で刈っていきます

「させてくれます。残すためにできることがあれば、お手伝いしたいと思って参加しました」という声が聞かれました。

かつては「結い」でやっていた茅刈りの作業ですが、今では地域に茅場もなくなってしまうました。

この活動は新たな「結い」の形とも言えます。今年で11年目を迎える茅刈り隊には、市内外から3日間で110人の参加がありました。

参加者からは「八郷の茅葺き民家は未来に残したい貴重な財産。子どもの頃の原風景で、ほっとさせることができます。残すためにできることがあれば、お手伝いしたい」と思っていました。

石岡ばやしが観衆を魅了

11月29日、県民文化センター大ホールで第38回茨城県郷土民俗芸能の集いが開催され、石岡囃子連合保存会による県指定無形文化財「石岡ばやし」が披露されました。

勇壮な獅子舞と軽快なお囃子によるひよつとこ、おかめ、きつねの踊りが演じられ、たくさんのお観衆を魅了しました。



▲土橋町の獅子が舞を披露しました

市内の芸能が大集合

11月30日、中央公民館で行われた「第18回八郷芸能祭」に約300人が来場しました。詩吟・民謡・舞踊の愛好者の皆さんにより約80演目が上演され、訪れた人は熱心に鑑賞していました。



▲日本舞踊の発表

交通遺児に善意の寄附

12月15日、石岡市女性ドライバー友の会連合会石岡支部（支部長小貫妙子）から、石岡地区交通安全対策推進協議会（会長今泉文彦市長）の交通遺児育英基金に産業祭バザーの収益金5万円が寄附されました。市役



▲田崎副市長に寄附を手渡す女性ドライバー友の会の皆さん

所を訪れた小貫支部長は、「交通事故で死亡した人の遺児などの育成基金として役立ててほしい」と話されました。

心技体を育てる 親善武道大会に267人

12月7日、石岡運動公園体育館、石岡商業高等学校を会場に親善武道大会が行われました。今年で15年目を迎える親善武道大会は、弓道、剣道、柔道の3種目で小学生から一般まで267人が参加しました。大会の結果は市のホームページで公開しています。



▲真剣に柔道に取り組む子どもたち

叙勲・褒章

平成26年叙勲において、石岡市から次の方々が永年の功績により晴れの榮譽に輝きました。

(順不同・敬称略)

■秋の叙勲■



瑞宝単光章
加藤 充
(元石岡市消防団副団長)



瑞宝双光章
藤井 徹
(元県農地局長)



瑞宝小綬章
三ツ井 洋司
(元生命工学工業技術研究所首席研究官)

■褒章■



藍綬褒章
菊地 和也
(元石岡市選挙管理委員会委員長)

■危険業務従事者叙勲■



瑞宝双光章 (警察)
路川 信夫
(元県警部)



瑞宝双光章 (警察)
飯島 征
(元県警部)



瑞宝単光章 (防衛)
渡邊 孝夫
(元准陸尉)



瑞宝単光章 (防衛)
神長 和男
(元准陸尉)



瑞宝双光章 (消防)
海老澤 啓一
(元小美玉市消防司令長)



授与対象

○藍綬褒章

(らんじゅほうしょう)

会社経営、各種団体での活動などを通じて、産業の振興、社会福祉の増進などに優れた業績を挙げた方または、国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務（保護司、民生・児童委員、調停委員などの事務）に尽力した方に授与されます。

○瑞宝章

(ずいほうしょう)

国家または、公共に対し功労のあった方で、公務などに長年にわたり従事し、成績を挙げた方に授与されます。

教育委員

市では、第4回市議会定例会で石岡市教育委員会委員の任命同意を受けた山口美保子氏（信任）を教育委員会委員に任命しました。任期は、平成26年12月22日から4年間です。

また、12月22日開会した教育委員会臨時会で、教育委員長に岡崎尚俊氏が引き続き選出されました。委員長の任期は平成26年12月22日から1年間です。



教育委員会委員
(新任)
山口 美保子
(敬称略)



産業募集

3月2日、受付開始 広報いしおか広告募集

日時 3月2日(月)
午前9時集合

ご注意

受け付けは先着順ではありません。申し込みの順番を決定する「くじ」を実施します。午前9時に秘書広聴課にお集まりください。

申込方法

申込書に必要事項を記入し、広告原稿を添えて直接お申し込みください。申込書は、ホームページからダウンロードできます。
※広告原稿はパソコンデータ、手書きどちらでも可です。

*掲載できる広告は、公共性を損なう恐れのないものとし、政治・宗教活動に関係するものや公序良俗を害するものなどは掲載できません。

掲載号 5月1日号〜平成28年4月15日号(全24回)

申し込み・問い合わせ

秘書広聴課 ☎23・1111
(内線213)

市政募集

行財政改革 パブリックコメント募集

行財政改革のテーマと方針を定める第2次石岡市行財政改革大綱(案)はホームページからも閲覧できます。

大綱(案)のパブリックコメントを募集します。

募集期間 2月2日(月)〜16日(月)

閲覧場所 市役所政策企画課・八郷総合支所総務課

応募資格 市内在住、在勤、在学者・市内に事務所のある個人、法人、その他の団体

提出方法 住所、氏名(または団体名)、連絡先を明記の上、

提出・問い合わせ

政策企画課
☎23・1111
(内線223)
FAX22・5276
✉kikaku@city.ishokajg.jp

暮らし交通

交通遺児のために

—見舞金が支給されます—

石岡地区交通安全対策推進協議会から交通遺児に見舞い金が支払われます。

対象 事故当時、石岡警察署管内(石岡・小美玉市)に在居の乳幼児、小・中学校に在学している児童、生徒

※平成26年4月1日以降に交通遺児となった場合が対象です。

見舞金の申請者 交通遺児を

養育する石岡警察署管内在住者
申請方法 次の書類を添えて、直接お申し込みください。

1自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書

2交通事故による死亡を確認できる書面

3交通遺児が属する世帯全員の住民票の写し

見舞金の支給額 交通遺児1人

につき5万円
申請期間 交通遺児となった日から2年以内

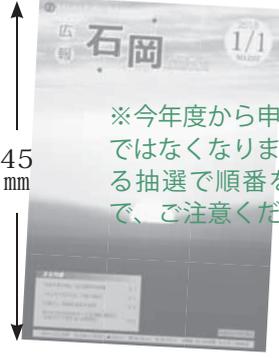
申し込み・問い合わせ

生活環境課
☎23・1111
(内線169)

84mm

45mm

- 1日号…1段4枠(半段8枠)
- 15日号…1段5枠(半段10枠)
- ※ 1段・半段どちらでも可。
- 広告規格・料金(1回あたり)
- 1段【横174mm×縦45mm】 20,000円
- 半段【横84mm×縦45mm】 10,000円
- 印刷色
- 1日号・15日号ともに2色刷り



※今年度から申し込みが先着順ではなくなりました。くじによる抽選で順番を決定しますので、ご注意ください。

情報 ネットワーク

募 集

- 石岡市役所 ☎ 23 - 1111
- 八郷総合支所 ☎ 43 - 1111
- 石岡消防署 ☎ 23 - 0119
- 八郷消防署 ☎ 43 - 6491
- 火災情報 ☎ 24 - 1818
- テレホンサービス ☎ 0800 - 800 - 7766

石岡警察署から
市内の事故発生状況【12/31現在】
・発生件数 330件(+52)
・死者数 6人(+1)
・負傷者数 463人(+90)
・物損事故 1790件
※()内は前年比の増減です。
問い合わせ
石岡警察署 交通課
☎ 28・0110

予備自衛官補募集案内

受付期間 ①1月8日(木)～
3月24日(火) ②7月1日(水)
～9月18日(金)

※①で採用予定数に達した場合、第2回(②)は実施しない場合があります。

応募資格 《一般》18歳以上34歳未満の人 《技能》18歳以上で国家免許資格を有する人(資格により53歳以上～55歳未満の人)

試験 ①4月10日(金)～14日(火) ②10月2日(金)～5日(月) ※いずれか1日を指定されます。

合格発表 ①5月15日(金)

②11月13日(金)

手当など 日額7900円(教育訓練参加日数分支給) ※教育訓練招集に応じて教育訓練に参加する場合、自宅から教育訓練実施駐屯地までの交通費を支給します。

■問い合わせ

・総務課

☎ 23・1111 (内線254)

・土浦地域事務所

☎ 029・821・6986

http://www.mod.go.jp/

pco/ibaraki/

hq1-ibaraki@pco.mod.go.jp

go.jp

平成26年度防災(災害)ボランティア養成研修会

いつ起こるか分からない災害

新春 東京ウォーキング
日にち 3月5日(木)
集合場所 いしおかイベント広場
集合時間 午前7時30分
対象 市内在住・在勤の人(20歳以上)
定員 30人
内容(予定コース)
石岡Ⅱ上野公園駐車場―寛永寺(本堂)―浄名院(八万四千体地蔵)―谷中霊園(徳川慶喜公墓所など)―谷中銀座(昼食休憩)―全生庵―上野恩賜公園【上野東照宮―上野大仏―清水観音―彰義隊の墓】―アメヤ横町【散策】―上野Ⅱ石岡

※コース・時間帯は変更する場合があります。
参加費 1500円(高速、駐車場、保険代など含む)
※昼食は含みません。
※自己都合によるキャンセルは、返金しません。
申込締切 2月10日(火)
※応募者多数の場合は抽選とし、当選者のみに通知します。
申込方法 勤労青少年ホームに直接お申し込みください。

対象 市内在住・在勤で、災害時のボランティア活動に関心のある人、防災ボランティアとして登録できる人
定員 30人
参加費 一人1000円(当日集金します)
申込方法 2月27日(金)までに電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
申し込み・問い合わせ
市社会福祉協議会
☎ 22・2411

広告掲載欄

■申し込み・問い合わせ
勤労青少年ホーム
☎24・0322

八郷幼稚園

『親子プレスクール』開設

八郷幼稚園では、子育て支援を目的とした『親子プレスクール』を開催します。親子で幼稚園に来て、色々なお友達と関わりながら遊ぶ楽しさを体験したり、お母さん同士も子育てのことなどを話し合ったりしながら楽しい時間を過ごしましょう。

期間 4月～12月

場所 八郷幼稚園 子育て支援室

対象者 入園前の親子

申込方法 電話でお申し込みください。

※入会費（おやつ代・工作の材料費など）がかかります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 八郷幼稚園
☎43・1046

霞ヶ浦学講座

この講座では、社会教育、生涯学習の機会としてのみならず、未来の霞ヶ浦に貢献できる

人材育成も目標にしています。霞ヶ浦のエキスパートを目指しませんか。

対象 大学生以上の一般の人

定員 各35人

場所 霞ヶ浦環境科学センター 2階会議室

講師 沼澤篤（前茨城大学特任教授）

《第12講「霞ヶ浦の歴史1 古代～近世」》

日時 2月8日（日）午後1時30分～3時30分

《第13講「霞ヶ浦の歴史2 明

治以降》

日時 3月8日（日）午後1時30分～3時30分

申込方法 電話またはファックスでお申し込みください。

ファックスの場合は、①受講希望講座名②受講者氏名③住所④連絡先を記入してください。定員になり次第締め切ります。

■申し込み・問い合わせ
県霞ヶ浦環境科学センター
☎029・828・0962
FAX029・828・0967

介護技術講習会

日時 2月18日（水）午前10時～午後2時

場所 大雅荘ひまわり館
（三村2595-2）

内容 市における介護保険の現状（介護保険室職員による説明）、介護教室（介護方法の基礎知識について）

申込方法 前日までに電話でお申し込みください。参加費は無料、昼食をご用意します。

■申し込み・問い合わせ
大雅荘安田 ☎24・0731

国勢調査員を募集しています！

平成27年10月1日に、5年に一度の国勢調査が実施されます。市では『国勢調査員』として調査業務に理解と熱意を持って携わってくれる人を広く募集しています。

業務期間は、8月中旬から10月の予定です。

報酬

おおむね3～6万円で、調査対象の数によって異なります。

応募要件

- ・満20歳以上で心身ともに健康な人
- ・税務・警察・選挙・暴力団に直接関係のない人
- ・責任を持って調査の事務を遂行できる人
- ・秘密を保持できる人

国勢調査員の仕事とは

- ①市が開催する説明会に参加する
- ②担当する地域を確認する
- ③調査対象を訪問し、調査について説明した上で、調査票の記入依頼・配布をする
- ④調査対象を再訪問し、記入済みの調査票を回収する
- ⑤自宅で調査票を整理・点検し、市へ提出する

■問い合わせ

政策企画課 ☎23-1111（内線222）

広告掲載欄

広告掲載欄

ひまわりの館教室

～2月6日（金）から申込開始～

※電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

リラックスヨガ教室

ゆっくりとした呼吸に合わせてながらポーズをし、心も身体もリラックスした状態に導いていきます。

日時 2月24日、3月3・10・17・24日（全5回・火）
午後1時30分～2時30分

講師 鈴木 加奈子氏 定員 20人 参加費 無料

フット&レッグマッサージ教室

足裏から腰までのマッサージと、足裏のオイルマッサージを組になって行います。足全体の血液やリンパの循環が良くなり、自分の健康状態の確認・維持に役立てましょう。

日時 3月6日（金） 1時30分～3時
講師 佐藤 直子氏 定員 16人 参加費 無料

消しゴムはんこ教室

専用の消しゴムを使って、消しゴムはんこを作りましょう。できたはんこで、かわいい雑貨も作ります。作りたい図案があればお持ちください。

日時 ① 3月5日（木）
午後1時30分～3時30分
② 3月11日（水）
午前9時30分～11時30分

講師 はんけしくんインストラクター 中嶋 亜希子氏
定員 各8人 参加費 1,000円

■申し込み・問い合わせ

ふれあいの里石岡 ひまわりの館

☎ 35-1126

（午前8時30分から午後5時まで）※月曜日休館



お知らせ

子ども会などの団体の

資源ごみ回収に補助金を交付

子ども会などの団体が、廃品回収を年2回以上実施した場合、予算の範囲内で回収重量1kg当たり4円の補助金を交付いたします。申請時期は、9月と2月の年2回です。

平成26年4月

以降に実施した
ものについては、
2月中に申請し
てください。



※申請には、事前に登録が必要です。

補助金申請に必要なもの

- ① 取引業者伝票（コピー不可）
 - ② 団体の代表者印
 - ③ 団体の金融機関口座番号
- 登録・申請・問い合わせ

生活環境課

☎ 23・1111（内線144）

石岡地区

使用済み農業用廃プラスチックを回収します

受付締切

2月13日（金）まで

回収日 2月16日（月）・17日

（火）・18日（水）・19日（木）

回収場所 JAひたち野三村

育苗センター

持ち物 認め印

負担金額

・農業用ポリエチレン 1kg

につき17・1円《参考》軽ト

ラック1台（350kg）で約

6000円

・農業用塩化ビニール 軽ト

ラック1台につき 1000

円、普通トララック1台につき

2000円

・年会費 一律1000円

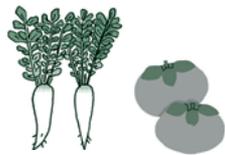
回収には事前予約が必要です。また、回収時に重量を測定

広告掲載欄

石岡・八郷学校給食センター
給食物資納入希望者へ

受付期間 2月2日(月)～13日(金)
届出資格 原則として市内の業者(個人または法人)
給食物資

1. 鶏肉類(鶏肉・鶏卵)
2. 豚肉類(豚肉・ハム・ウインナー)
3. 豆腐類(豆腐・油揚げ・こんにゃく類)
4. 野菜類(生野菜・いも類・果実類)
5. 乾物類(小麦粉・スパゲティ・マーガリン・ジャムなど)
6. 調味料類(油・砂糖・醤油・味噌・塩・ソース)
7. 冷凍食品(冷凍食品・冷凍野菜)
8. その他(デザート類・生クリーム・納豆など)



※納豆は、石岡給食センターのみでの受け入れになりますのでご注意ください。

提出書類

1. 給食センターの給食物資納入指名参加願
2. 市税完納証明書など

※納税義務のある法人代表者も市税を完納していることが要件となります。窓口申請の際は、給食物資指名参加願に使用する旨を伝えてください。

3. 食品衛生監視票の写し(保健所発行のもの)
- ※食品衛生監視票は事前に保健所に依頼してください。

提出先 石岡学校給食センター(正上内16-16)
八郷学校給食センター(須釜1300-1)

■問い合わせ

石岡学校給食センター ☎ 22-6286
八郷学校給食センター ☎ 36-5252

なお、数多くの相談を受けるため、相談時間は一人20分とします。
■申し込み・問い合わせ
水戸地方事務局土浦支局
☎ 029-821-0783

登記相談の事前予約サービス
水戸地方事務局では、2月2日(月)から登記に関する相談が事前予約になります。これまでは、登記相談が重複した場合、待ち時間が発生していました。それが解消され利用しやすくなります。

広告掲載欄

し、重さに応じた負担金がかかります。持ち込み前に洗浄と土砂振り落としの徹底をお願いします。

**八郷地区
食用廃油回収を実施**

食用廃油の回収を次の日程で行います。希望する人は、ご連絡ください。職員が自宅に伺います。

■申し込み・問い合わせ
J A ひたち野本店 営農経済センター
☎ 56-5802
農政課
☎ 43-1111(内線1154)

○2月26日(木) 柿岡地区・小幡地区・葦穂地区・恋瀬地区
○27日(金) 瓦会地区・園部地区・林地区・小桜地区

お申し込みください。
■申し込み・問い合わせ
八郷総合支所 総務課
☎ 43-1111(内線1337)
県有地売却のお知らせ
県では、職員住宅跡地など、現在は利用していない施設の土地や建物を、個人や法人へ売却しています。これらの土地・建物は、住宅や事務所として利用

できる物件となっており、どんなでも安心して購入できます。
《石岡市の売却物件》
住所/府中五丁目79-15番8、面積/1131.22㎡、価格/1651万円、地目/宅地
※先着順の売却になるため、お早めにお問い合わせください。
■問い合わせ 県総務部管財課
☎ 029-301-2380

**相続登記相談を
無料で実施**

県内の各司法書士事務所では2月の1か月間を「相続登記はお済みですか月間」とし、無料で相続登記に関する相談を受けます。事前予約になります。各司法書士事務所へご予約ください。

■問い合わせ
茨城司法書士会
☎ 029-225-0111

市長日記 ⑫

1月6日(火)
北国の史都へ

1月の上旬は、新年の顔合わせとなる賀詞交換会や出初式など、恒例の行事が続きます。

6日は石岡商工会議所が主催する賀詞交歓会で、市内の商業や各種団体の代表者など150人が集う中、様々な方と懇親を深めました。

私は席上の挨拶で、この1年間で市の良さを他に知らせるシテイプロモーションが、効果的に波及したことを感謝とともに報告しました。

■ふるさと納税が茨城県1位となる2億円を突破。

■柏原工業団地への企業誘致が順調に運び、約300人の雇用が見込まれる。

■朝日トンネルの効果により、フラワーパークなどの観光施設が2割以上の集客を記録した。

■東京都文京区と宮城県多賀城市との交流が生まれた。

■石岡のおまつりが過去最高の人出となった。

■全国史跡整備市町村協議会の関東大会が、この秋に石岡市で

開催されることとなった。

■石岡市を舞台としたTV放映が続く、訪れる人が増えている。このような報告をしたところ、乾杯の後にとある男性が質問をしてみました。

「市長さん、多賀城市とはどんな縁があつてどのような交流が生まれたのですか?」

「多賀城市は陸奥国の国府が置かれた処で、石岡市と同じような古い歴史を持つ史都です。そのような共通項から今回の災害協定に至ったのです」

そう答えると、男性は「調印式はいつ、どこで行つたんですか」

私は、経過を話しました。

「12月25日に多賀城市役所を訪れ、調印式を行いました」

調印式で、菊地健次郎・多賀城市長と私が挨拶した後、協定書に署名を交わしました。

私は挨拶でこう言いました。

「ともに1300年の歴史を持つ両市が、貴い縁と相互理解のもとに災害時応援協定を結ぶことは、市民の安心安全を確保する上で、大変重要な意味を持ちます。両市の絆を深め、協定の実効性を高めていきたいと思ひます」



▲災害協定を結び、両市の連携を約束しました

菊地市長はこう述べました。「すでに九州の太宰府市など10を超える都市と災害時に助け合える関係を結んでいます。石岡市さんとは、歴史的な共通点も多いし、今後の交流が楽しみです」

調印後に、菊地市長の実家が私と同じ書店だったことを知り、これもまた共通点だと思つたものの、交わした署名の達筆なこと、雲泥の差とはこのことだと痛感しました。

そんなことを話すと、男性は笑つて「市長さんの字は味があるからいいんですよ。今年も、市を良くするために頑張ってください」

そのありがたい言葉に、私は深く頭を下げました。

文と写真 今泉 文彦

11月10日開催

タウンミーティング7

生涯現役を目指した

まちづくり

◎団体 半田地区の皆さん

参加者は16人、座談会方式で行いました。

市長から就任後一年が経過したので、交流人口の増加策、新庁舎の建設、ランドセル給付事業など、公約の進捗状況の報告を含めたあいさつがありました。

参加者から、現状も含めて活発な意見が出されました。

■申し込み・問い合わせ

秘書広聴課

☎23・1111

(内線212)



半田地区の皆さんから出された意見

- 1 八郷地区は農業に従事している人が多く、高齢化や後継者不足が大きな問題になっている。土地の利点や資源を活かした農業振興策が必要。また、芸術家が多く在住しているので、農業とタイアップして何かできないか。
- 2 耕作放棄地対策として、笠間市で好評を得ている宿泊施設付き市民農園(クライ

- ガルテン)を取り入れてはどうか。都市住民との交流も図れる。
- 3 人口減少対策として、婚活や企業誘致が考えられるが、公共下水道など生活環境整備の充実も必要と思われる。
- 4 生涯現役プロジェクトとして「人生いざなり」の映画のように、自分たちで稼げる農業の仕組みづくりができないか。
- 5 支所に婦人会が運営する食堂などを設置できないか。



まちかど情報センター ニュース

開館時間 午前10時～午後8時
休館日 木曜 問い合わせ ☎27-5171
まちかど情報センター駐車場（向かい側）・
臨時駐車場（土橋通り）を利用ください。

ルネッサンス散歩

**1300年常府
石岡のパワースポットを巡る**
常府石岡を象徴する歴史遺産（国府跡・府中城、總社宮、国分寺など）を巡り、いやし、浄化、生命、開運のパワーを吸収しよう。

日時 2月22日（日）
・午前9時45分集合
・午前10時出発

情景飾りとは…?

いしおか雛巡りに来てくれたお客さまをびっくりさせたい、面白がらせたい！という思いから、雛人形を石岡にまつわる歴史上の人物に見立て、物語風に飾っています。

毎年テーマを変え、特設ステージに現れる雛飾りは、本気になって遊ぶ大人の壮大なおままごと。昔、子どもだった大人の童心をくすぐりますよ。



いしおか雛巡り

歴史絵巻情景飾り
日時 2月14日（土）～3月3日（火）
場所 情報センター特設ステージ

2月のコミュニティ

心と体の健康相談 4日・11日（水）午前10時30分～午後1時

毎月第1・3土曜日午後1時から
ちりめん小物（※今月は中止）
毎週火曜日午前10時15分から

育児サークル（わんにゃんキッズ）対象 未就園児（0～4歳）
折紙紙教室 28日（土）

時間／午後1時30分から
場所／みんなの広場

今月のサンド市は21日

日時 第3土曜日
午前11時～午後3時
場所 香丸・中町・御幸通りの参加店前、まちかど情報センター



ボランティア募集

▼いしおか雛巡りの飾りつけ（2月5日から始まります）、期間中まちに来られたお客さまの接待、案内ボランティアを募集します。学生さん、主婦の皆さん、大歓迎です！

福祉 高齢者

介護予防 お出かけ企画

いきいき活動事業 第3弾

6人に一人が介護を受けている今、介護が必要になる、その前に介護予防を考えることが大切です。介護予防は家の中に閉じこもらず、外に出てみなどと楽しく過ごすことから始まります。

いきいき活動に参加して介護予防に取り組んでみませんか？
移動中の車内では、介護予防に関するお話や講習などを行います。
※生涯現役プラチナ応援事業の対象です。

へ直接または電話でお申し込みください。郵送・電子メール・ファックスでの申し込みはお受けできません。

定員 20人（先着順）

■申し込み・問い合わせ

高齢福祉課（長寿いきいき館）
☎23・1111（内線153）

介護予防のポイント

- ・適度な運動をしましょう。
- ・よく食べよく笑いましょう。
- ・一日3回バランス良く食べましょう。
- ・用事を見つけて外に出ましょう。
- ・家族や友人との交流を楽しみましょう。

スポーツ情報

石岡市体育協会に加盟しているスポーツ団体の大会結果などをお知らせします。

- 石岡運動公園
- ☎ 26-7210
- 八郷総合運動公園
- ☎ 43-6884
- 石岡海洋センター
- ☎ 23-5191
- 柏原野球公園管理事務所
- ☎ 23-8158
- 朝日スポーツ交流施設
- ☎ 43-6884

結果

秋季ソフトテニス市民大会

11月9日・柏原テニスコート・

- 男子
- 優勝 大岡・峰組
 - 準優勝 志岐・三宅組
 - 第3位 中野・吉田組

- 女子
- 優勝 佐藤・山口(恵)組
 - 準優勝 川崎・大羽組
 - 第3位 磯山・永井組



会員募集 団体紹介7 ターゲット・バードゴルフ部

ターゲット・バードゴルフ部会員は149人です。ひまわりの館、八郷総合運動公園で休館日を除き、毎日練習しています。初心者のための講習会や、会員の親交を深めるため毎年、石岡・八郷交互に交流大会を行っています。



ターゲット・バードゴルフ部会員は149人です。ひまわりの館、八郷総合運動公園で休館日を除き、毎日練習しています。初心者のための講習会や、会員の親交を深めるため毎年、石岡・八郷交互に交流大会を行っています。

バードゴルフは楽しみながら、健康づくり、仲間づくりができる生涯スポーツです。興味のある人はお気軽にご参加ください。

■問い合わせ

市体育協会
ターゲット・バードゴルフ部 (大槻)
☎ 46-3757



石岡市・かすみがうら市ス

ポーツ少年団 第28回石岡ブ

ロック交流大会(駅伝)

11月30日・石岡運動公園陸上競

技場

個人競争1・2年生の部

- 第1位 荒木千太郎(瓦会スポ

- 第2位 大久保悠馬(下稲吉小

- 第3位 鈴木惺太(八郷南ジュ

- 駅伝競走男子3・4年生の部

- 第1位 石岡東フットボールク

- 第2位 杉並ライオンズ

- 第3位 下稲吉小ヤングパワーズ

駅伝競走女子3・4年生の部

- 第1位 石岡南JVC

- 第2位 東成井ANGELS

- 第3位 八郷南・瓦会スポーツ

少年団

駅伝競走男子5・6年

- 第1位 園部A

- 第2位 石岡東フットボールク

- 第3位 下稲吉小ヤングパワ

駅伝競走女子5・6年の部

- 第1位 東少年バドミントン

- 第2位 東成井ANGELS

- 第3位 石岡南JVC

第18回石岡レディースバドミ

ントン大会

11月16日・八郷総合運動公園

- Aクラス 優勝 本多・大崎ペア(岩間

- Bクラス 優勝 山口・小松崎ペア(L

- Cクラス 優勝 小倉・斉藤ペア(恋南

- Dクラス 優勝 枝川・飯塚ペア(八郷

クラブ)

11月ゲートボール結果

- 11月11日・月例会

- 優勝 東光クラブ

- 準優勝 鹿の子チーム

- 第3位 栄松チーム

- 11月13日・県南親善大会

- 優勝 鹿の子チーム

- 11月19日・常陸野親善大会

- 準優勝 こいせチーム

- 第3位 城南チーム

第5回石岡市長杯ミニバス

ケットボール大会

- 男子

- 優勝 大久保ミニバス(日立市)

- 準優勝 菅谷東ミニバス(那珂市)

- 第3位 石岡KID(石岡市)

- 第3位 下稲吉東MBC(かす

- 女子

- 優勝 都和レッドウィングス

- 準優勝 東成井エンジェルズ

- 第3位 石岡KID(石岡市)

- 第3位 羽生ミニバス(行方市)



健康ガイド

検診

「がん検診推進事業」 無料クーポン券

2月下旬利用終了

5月下旬に対象者に郵送した「がん検診のお知らせ(無料クーポン券在中)」の種類によって子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診が無料で受けられます。大腸がん検診は、申し込みの後に検査キットを郵送します。利用は2月27日(金)までです。お早めにご利用ください。

※子宮頸がん検診・乳がん検診の利用は、2月28日(土)までです。

★石岡保健センター ☎24・1386 FAX24・4638

★八郷保健センター ☎43・6655 FAX44・1492

★このころののちの電話相談 毎月第2火曜日

午前9時～正午、午後1時～4時(八郷保健センター内)

講座・教室

骨粗鬆症勉強会

年齢とともに誰にでも起こる可能性のある「骨粗しょう症」を防ぐには日々の食事や運動が大切です。

食事のこと、運動のことを栄養士や運動指導士から学びます。正しい姿勢やスタイルで、いつまでも若々しさを保ちましょう!

日時 ①2月26日(木) 午後1時30分～3時30分(受け付け1時～1時30分)
②3月2日(月) 午前9時30分～午後12時(受け付け9時～9時30分)

場所 ①石岡保健センター
②八郷保健センター

定員 各回30人(先着)
申込開始 2月2日(月)から
申込方法 各実施保健センターに直接、または電話でお申し込みください。

ピカピカ歯磨き教室

未就学児を対象に、歯科診察・歯磨き指導・フッ化物塗布を行います。2歳児母子歯科健診に合わせて行います。

日時 ①2月4日(水) 午後1時～1時20分
②20日(金) 午後1時20分～1時40分

場所 ①石岡保健センター
②八郷保健センター

定員 各回10人(先着)
申込締切 実施日の前日まで

風しん抗体検査

県では妊娠前の女性を対象に、風しん抗体検査(無料)を実施しています。

申込締切 3月31日(火)
詳しくは、茨城県保健予防課ホームページをご確認ください。

■問い合わせ
県保健予防課
☎029・301・3219

このころの体温計でストレスをチェック!!

「このころの体温計」は携帯電話やパソコンを利用して気軽にストレスや落ち込み度をチェックできるシステムです。自分だけでなく、周りの大切な人の心の健康を守るために、ぜひご利用ください。

パソコンの人はこちらのアドレスからご利用いただけます。

☞ <https://fishbowlindex.jp/ishioka/>



ヘルスマイトの予防食発表会 ～調理のポイント、レシピの紹介～

健康のことを考えた薄味でもおいしい食事

食生活改善推進員(ヘルスマイト)は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、地域で食生活改善に関する調理実習などを開催している全国的なボランティア団体です。

1年間の活動のまとめに、推進員が考えた献立を皆さんに試食してもらう予防食発表会を行います。

調理のポイントやレシピもご紹介するので毎日の食事の参考にしていただけると嬉しいです。体に優しい味付けで、愛情たっぷりの手作り料理をぜひお召し上がりください。

日時 2月27日(金)
午前11時～午後1時(10時40分～11時受け付け)

場所 八郷保健センター
持ち物 筆記用具 **定員** 30人(先着)

参加費 無料
申込方法 2月20日(金)までに、電話または直接、八郷保健センターにお申し込みください。

波洗う高浜と古代のハイテク

今から2万年前、地球は最後の氷河期を迎えていました。このとき海面は約150mも低下し、現在豊かな漁場を作っている大陸棚と呼ばれる緩やかな海底地形が作られました。恋瀬川や桜川は低い海面めざして深い谷を作ります。それまで土浦入りを流れていた鬼怒川は、このころ現在の鬼怒川筋の流れを変えました。

縄文時代になると次第に温暖な気候となり、海面が上昇してきました。谷には奥まで海が入り込みます。6500年前に最も広がった縄文の海では、縄文の人たちの豊かな暮らしを伝える



▲山王川沿いの水田の下の地層から見つかった貝化石。上からマガキ、ヘナタリ、ハイガイ。泥干潟の環境が推定され、ハイガイは温暖な海を好む。

る貝塚が沿岸の各地に作られました。市内でも井関、東田中、染谷に貝塚が残っています。大量の土砂をもたらす鬼怒川の川筋から外れたため、入江は海面として残り続けます。

縄文の海は奈良・平安時代になってもありました。奈良時代初めに記された「常陸国風土記」には流海として記録され、高浜の海は四季折々風光明媚で人々が集い楽しみ、夏には浜で涼む様子が記されています。国府にも近く、名所となっていたようです。

「縄文の海」を埋めて発達した低地には今では美田が拓かれています。しかし、深い谷地形を埋めた軟弱な地層は不安定な地盤となっています。また海の波が台地を削った急な崖にも災害への注意が必要です。

奈良時代に、国府の置かれた石岡には、役所や寺、国府直営の工房（鹿の子遺跡）が建設されました。そのとき必要とされる瓦や鉄の生産は朝鮮半島から



矢野徳也
 (自然公園指導員)
 自然環境の調査や、学校などでの環境教育を積極的に活動している。

伝えられた当時最新の高度な技術でした。瓦谷の瓦塚窯跡では、大規模な瓦窯の跡が確認されています。瓦を作るためには、技術だけでなく原料の粘土はもちろん、窯を築く土と、適した斜面、風の通る地形や大量の薪を供給する森が必要です。まさに「地の利」を上手に使っています。同じ頃、市内では硬く焼き締めた器（須恵器）や鉄作りも行われました。これも粘土や砂鉄という地層の恵みと森の恵みです。



▲瓦塚窯跡（瓦谷地区・県指定史跡）
 千年以上前の登り窯が内部もそのままに今でも残る。近年の発掘調査では確認された窯が34基となり、全国最大級と言われている。

次回は地球の今と未来を訪ねます。

参加費無料！60人限定！
 ※市内在住、在勤している人が対象です。

日時 3月8日（日）
 午前8時40分（八郷総合支所出発）
 9時10分（イベント広場出発）

コース 上高津貝塚ふるさと歴史の広場→陸平貝塚公園（文化財センター）→予科練平和記念館「雄翔館」
 ※歩きやすい服装でご参加ください。昼食はご持参ください。コースは都合により変更になる場合があります。



貝塚をテーマに史跡探訪
 市民史跡めぐり参加者募集

春の足音が聞こえ始めました。春探しとともに、史跡探訪は、必ずハガキに2人分の必要事項を記入してください。

申込方法 往復はがきに「市民史跡めぐり参加希望」と書き、

①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望人数（1枚で2人まで）⑥希望する乗車場所（八郷総合支所またはイベント広場）を明記の上、文化振興課までお送りください。

申し込み・問い合わせ 文化振興課

☎43-1111（内線1323）
 〒315-0195

石岡市柿岡5680番地1



職員が長く続けられる働きやすい職場環境を目指して

高城裕さん（特別養護老人ホームやさと施設長）

今回は、茨城県内の中小企業で初めて「くるみん（子育てにやさしい企業）・厚生労働大臣認定」の認定を受けた社会福祉法人泰仁会 特別養護老人ホームやさとの高城裕施設長にお話を伺いました。泰仁会は、事業所内託児所や各種休暇制度の整備など子育て支援を積極的に行っている介護老人福祉施設です。

その先進性が評価され「均等・両立推進企業表彰（ファミリー・フレンドリー企業部門）茨城労働局長優良賞」など、数々の表彰を受けています。高城さん自身も昨年6月に一週間の育児休暇を取得。一歳半の女の子を育てる「現役のパパ」です。

様々な支援制度を整備する中で、経営者の目線から大切にしていることは何でしょうか。高城さん 重要なのは、「制度を作ること」ではなく、「制度が使われること」。泰仁会では、性別にかかわらず、子を持つ職員に対しては、育児休暇などの制度について一人ひとり面談で説明しています。最近、注目されている「イクボス※」という言葉のとおり、組織のトップの役割として「誰もが用意された制度を利用することができる環境や雰囲気を作ること」は大切なことだと思います。

実際、職員の人たちはどのように制度を利用されているのでしょうか。高城さん 職員は、上司や同僚と相談し、仕事の調整をしながら



▲育児休暇を取ったことは、家族や周りの職員への感謝につながったと話す高城さん

ら必要な制度を利用しています。私自身も、育児休暇を取る時は、周りの職員と十分に話し合いました。当たり前ですが、不在になるということは、仕事をカバーしてもらう訳ですからね。そもそも、子育てに限らず、突発的に仕事を休まねばならないことは、誰にでも起こり得ることです。どのような状況にも柔軟に対応することができる組織を作るためには、日頃のコミュニケーションを通して、お互いの仕事を理解しておくことが必要なんです。ひいては、職場全体が一つになり、お客様に満足してご利用いただける施設につながっていくと信じています。

ワークライフバランス推進において、今後の目標を教えてください。

高城さん 子を持つ職員に限らず、誰もが長く安心して、健やかに働くことができる企業が目標です。これからも職員の声に耳を傾けて、より良い職場環境を作っていきたいと考えます。

※部下の育児参加に対して理解のある上司

教育 公民館

国府地区 公民館まつり

日にち 2月28日(土)・3月1日(日)の2日間

午後2時～2時25分

場所 国府地区公民館

3月1日(日)

内容 公民館同好会と公民館主催授業の講座受講生による作品展示・実技発表

◆作品展示 午前9時30分～午後3時

◆実技発表 午前10時～午後3時

◆実技体験 スポーツ吹矢 午前10時～午後3時

◆実技発表 午前10時～午後3時

◆実技発表 ハッピーベル(ミュージックケベル) 午前10時30分～10時55分

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆実技発表 ハーモニカ同好会 午前11時～11時25分

◆実技発表 午前10時～10時25分

◆実技発表 童謡講座生有志 午前11時30分～11時55分

◆実技発表 午前10時30分～10時55分

◆実技発表 SHO・HEYクラス(ヒップホップ) 午後1時10分～1時25分

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆実技発表 清藤会(舞踊) 午後1時30分～1時55分

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆実技発表 石岡混声合唱団 午後2時～2時25分

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆実技発表 さくらんぼG(舞踊) 午後2時30分～2時55分

◆実技発表 午前10時30分～10時55分

◆実技発表 大正琴同好会 午後2時30分～2時55分

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆実技発表 練功十八法同好会(体操) 午後1時30分～1時55分

◆実技発表 午前10時30分～10時55分

◆実技発表 フラガールズ(フラダンス)

◆実技発表 午前10時30分～10時55分

◆お問い合わせ 国府地区公民館 0222・2940

◆実技発表 午前11時～11時25分

◆お問い合わせ 国府地区公民館 0222・2940





図書館つうしん

■ 問い合わせ

石岡市立中央図書館 ☎24・1507
http://lib.city.shioka.lg.jp/

郷土資料コーナー

石岡市や茨城県に関する資料を所蔵しています。地元の歴史や地名の由来など、新たな発見があるかもしれません。2階の郷土資料コーナーで、調べ学習などに利用ください。

借りたい本を

取り寄せます

借りたい本が図書館になくても、県立図書館や他市町村の図書館から取り寄せることができます。詳しくは、中央図書館までお問い合わせください。

図書館利用カード

有効期限は3年

期限が近づいたり過ぎた人には、カウンターで更新手続きの案内をしています。住所などが確認できるものをお持ちください。カードはそのまま使用できます。

更新の案内を受けてから、2か月以内に更新をしない場合は、貸出などの制限がありますので注意してください。

中央図書館 2階視聴覚室

《2月のおはなし玉手箱》

・7日(土)午前10時30分から

《2月のおはなし会》

・21日(土)午前10時30分から

中央公民館

《2月のおはなしフレンズ》

・14日(土)午後2時30分から

◎対象は、幼児から小学校中学年程度です。時間はおよそ30分です。

図書のご案内

「まんまる団地」

1975年に連載を開始。2014年1月29日に掲載1万3616回を迎え、日刊全国紙連載4コマ漫画で最長を記録。



作者は、石岡市在住の漫画家オダ・シゲ氏(本名:長田重親)。公益社団法人日本漫画家協会(ちばてつや理事長)の第43回日本漫画家協会賞特別賞を受賞しました。「1万3700回を越える長期連載。日常生活の中に特に小動物達にも温かい目をむけている」ことが評価されています。受賞を記念して、作者自選による100作を収録した「とっておき まんまる団地」が出版されました。

休館日	開館延長日
2月	2月
2日	5日
9日	12日
16日	19日
23日	
26日	

時の記憶

シリーズ109
文化振興課
☎43-1111
(内線1324)

近年の調査成果から 杉ノ井遺跡

杉ノ井遺跡は、石岡地区杉の井から杉並にかけて存在する遺跡です。平成10年の店舗建設に伴う発掘調査では、平安時代の竪穴住居跡41軒などが発見されています。

昨年度、アパートや個人住宅建設に伴い複数地点で試掘調査を行ったところ、新たに竪穴住居跡が見つかり、集落の広がりが少しずつ分かってきました。しかし、性格の分からないものも見つかりました。それは、写真の溝跡です。

発見されたのは遺跡の北側で、溝跡だけが発見されました。溝の幅は1.5mで、深さは40cm程度。埋まっている土の途中



▲杉ノ井遺跡の溝跡

杉ノ井遺跡を囲む区画溝だったのか、それとも他の集落をつなぐ道路跡だったのか、まだ分からないことばかりですが、溝跡は発見されたばかり。今後の調査の進展にご期待ください。

杉ノ井遺跡は、石岡地区杉の井から杉並にかけて存在する遺跡です。平成10年の店舗建設に伴う発掘調査では、平安時代の竪穴住居跡41軒などが発見されています。しかし、性格の分からないものも見つかりました。それは、写真の溝跡です。発見されたのは遺跡の北側で、溝跡だけが発見されました。溝の幅は1.5mで、深さは40cm程度。埋まっている土の途中

文芸いしおか



俳句

いしおか俳句同好会

若宮 今川 武男
八十路越え今日も良き日や秋深し
若松 城下 稔
肝心は生きてゆくこと寒桜

石岡 前川 豊美
子に少し長めの電話冬に入る
東光台 森 まさこ
クリスマス空飛べさうな簾買ふ
北府中 野村政津子
板に付く白菜漬も嫁の座も

やさど俳句会

柿岡 野村 京子
聖夜の灯ノーベル賞の青ともす
柿岡 松田とく子
仕合せは「今ここ」にあり納め句
座

瓦谷 萩原 梨郷
余生とは未だある未来冬帽子

短歌

石岡短歌同好会

東光台 内田千代子
日の暮れにいまだに早き窓まどの
明りが点る介護施設は

石岡 外川なをみ
庭仕事滞りなく為し終えて大空仰
ぎ深呼吸する

泉町 藤岡みつ子

霜深き朝の小道を子ども等のラ
ンドセル行くくつおと立てて
大谷津 海老澤明子
手づくりの葉うつくし送り来しは
六十五年前の教へ子

東石岡 長谷部ミイ
透きとおる瑞々しさよ凜として美
しきかな十月ざくら

八郷短歌会

片野 小野瀬もと
腰痛に耐えきれず雑巾がけを止め
先ずひと休み小春の光

柿岡 小林 渥子
軽きものおのづと選るはいつより
か外出のバッグ財布靴さへ

俚謡

石岡俚謡会

国府 坂下 蜻蛉
香る菊花も 紅葉も終わる
琴柱灯笼 冬支度

府中 小川野 蛙
憂う阿修羅の 眼差し深く
狂う大和の 天と土

東石岡 惣野代英子
不平不満は 口には出さず
丸くおさめる 出来た嫁

国府 島田雪うさぎ
香り豊かな 味噌汁ひとつ
思い出すのは 母の味

貝地 前島 くに子
牟寿過ぎてても 秋ソバ打って
囲む我が家の 年の暮れ

柿岡 野口由紀子
葉陰くろぐるろ 千年杉の
枝でうたたね 秋アカネ
下林 白井富喜江
小春日和に 香りでわかる
菊に佇む 白い杖

杉並 助川 浩史
残る人生 日々平安に
元氣印で 暮らしたい

投稿作品

市民の皆さんからの作品(俳句・短歌・俚謡・市民ずいひつ)を募集します。投稿をお待ちしています。
◆送付先 〒315-8640
石岡市石岡一丁目一番地1
石岡市役所市長公室秘書広聴課「文芸いしおかコーナー」係まで

小倉 植木 和昭
農作物すべて安値に叩かれど
農は捨てまじ野垂れ死すとも

東成井 小島 せん
白杵の姿はいずこ納屋の隅
餅搗き機具は電力となる

山崎 荒井 幸子
老ひたれば日がな天とてただ眠る
我が家に来たりて早や十九年

山崎 鈴木 君江
夕映えの西空をゆくひと群の野鳥
も家族を守りてゆかむ

市民ずいひつ

大人の社会科見学

助川 浩史

石岡ハーモニートネットが結成されて十六年になるという。この団体を知ったのは三年程前のことで、今はその一員である。この会は「男女共同参画を目指し、食、子育て、国際交流、情報などさまざまな分野で活動するグループのネットワーク」の旗のもと活動している。二十六年度は八月に市民会館にて映画「天心」を主催して約700人の市民の方に鑑賞して頂いた。

十一月には「大人の社会科見学」を企画された。今回は羽鳥にある「カゴメ」と茨城空港の「そ・ら・ら」を見学することになった。会員と一般参加者約30名は市のバスで移動した。

「カゴメ」ではビデオ上映による説明後、2班に分かれラインを見学した。これは当然のことであるが、食品を扱う会社として清潔な工場である。ピカピカなタンクとパイプが無数にあり、そこにジュース等が流れているのだらう。約40分の工場見学は楽しめた。数多い製品の試食は腹一杯、記念写真もプレゼントされた。

空のえき「そ・ら・ら」では話上手な駅長の説明を聞いて、予約してあった弁当を頂き、ユニークな建物にある売店で買い物をして帰路に着く。

文化協会だより

平成27年、昭和なら90年になる今年もすでに一か月が過ぎました。まさに厳寒の毎日の連続ですが、お陰様で私ども石岡市文化協会会員一同も、年度末に向けて元気で活躍しております。しかし、当協会も会員の高齢化や新入会員の減少など悩みがない訳ではありません。昨今はスマートフォン等の普及や趣味の多様化もあるのでしょうか、日本古来の文化に対する興味が薄らいだ感があります。

そこで文化協会所属のいくつかの団体が、それぞれの内容や活動状況を紹介する「日体験」を昨年に引き続き実施いたします。詳細は後日「広報いしおか」や折込チラシなどでご案内いたしますが、来月の3月15日(日)に中央公民館へ足をお運びいただき、私たちと楽しいひとときを過ごしていただきたいと存じます。

皆様お誘い合わせの上、お越しいただけますよう、よろしくお願いたします。

石岡市文化協会

会長 内山侑一

第9回 いしおか雛巡り

いしおか元気イベント実行委員会では、御幸通り・中町・香丸町・金丸町・守木町・国分町などの商店を中心に「いしおか雛巡り」を開催します。

期間中は、雛人形や吊し雛などをお店に飾り、来訪する人たちをもてなしの心で迎えます。

なお、期間中は、御幸通り酒場めぐり（詳しくは、広報いしおか2月15日号掲載）などのイベントも実施します。ぜひ、お出でください。

期日 2月14日（土）～3月3日（火）

場所 中心市街地商店街

■問い合わせ

石岡商工会議所

☎22・4181

第10回

「柿岡の雛まつり」

今年10周年を迎え、子どもも大人も力が入りました。手作りのぬくもりいっぱい作品をお楽しみください。

展示日時

2月18日（水）～3月3日（火）



午前9時～午後5時

場所 中央公民館ロビー

※月曜日休館

展示内容

和紙人形・ちりめん・創作雛人形作り同好会の作品、八郷地区の幼稚園・保育園・保育所の園児による雛まつり作品展示

体験会（有料・要予約）

・2月19日（木）和紙ミニミニ雛人形

・2月21日（土）ちりめん細工「犬張子」

雛のつどい 2月22日（日）

野だて午前10時から、ロビーコンサート「雛まつりライブ・高田梢枝」午後2時から（無料）

子ども雛まつり

3月1日（日）

・ワークショップ（和紙雛・まゆ雛・凧・竹とんぼなど）

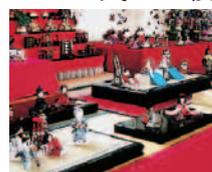
・つどい（楽しいステーションを計画しています）午後2時から

※外庭テント村で、焼きそば・常陸牛入りカレーを販売します。

■申し込み・問い合わせ

柿岡地区公民館（担当 恒広）

☎090・4121・8560



〈表紙の写真〉

「おかえり」

「気を付けて帰ってね」

下校時の子どもたちを優しい声で迎えます。エンゼルパトロール会員の皆さんは、散歩をしながら子どもたちや地域の安全を見守るボランティア活動を行っています。



わが家のアイドル

わが家のアイドル（未就学児）を募集しています！お子さんの成長の記念にいかがですか？

掲載を希望する人は、秘書広聴課にご連絡ください。市のホームページ（広報いしおか→わが家のアイドル申請用紙）からも申込用紙をダウンロードできます。

■問い合わせ 秘書広聴課

☎23-1111（内線213）

http://www.city.ishioka.lg.jp/



仲野谷 ^{ももか} 桃香ちゃん（7か月）

山崎
人見知りもなく誰にでも可愛い笑顔を振りまいている自慢の娘です。健康で思いやりのある子でいてね。



小堀 ^{ほまれ} 誉伶ちゃん（8か月）

東光台3
濃いまゆげがチャームポイントです。ごはんをモリモリ食べます。

